



3.11 東日本大震災 特別番組

「～震災から10年 被災ケーブルテレビ局が伝える～ 今、奏でるメッセージ」全国配信

日本ケーブルテレビ連盟東北支部(支部長 阿部新一 岩手ケーブルテレビジョン(株)代表取締役社長)は、宮城県ケーブルテレビ協議会と共に 3.11 東日本大震災に因んだ特別番組を企画し、岩手県・宮城県内 6 社のケーブルテレビによる共同制作番組を全国のケーブルテレビに配信します。

震災で甚大な被害を受けた太平洋沿岸部では、震災の教訓を後世に伝えようと学校や石碑など、約 230 件が震災を学べる伝承施設として登録されています。

岩手県釜石市、宮城県気仙沼市・仙台市の震災伝承施設を辿りながら 10 年を迎えた被災地や被災者の思いをお伝えします。ナビゲーターはシンガーソングライターで、宮城県気仙沼市出身・在住の熊谷育美さん、宮城県仙台市出身・在住の伊東洋平さんが務め、取材先で「震災から 10 年 いま伝えたいこと」を伺い、頂いた言葉を歌詞につむぎ、震災を経験した 2 人の「うたいびと」が今を生きる人々の心をつなぐ復興応援ソングを届けます。

この番組は、全国のケーブルテレビで放送できるよう、AJC-CMS(日本ケーブルテレビ連盟で運営するコンテンツ流通システム)を通じて配信することとし、放送するケーブルテレビ局を募っています。(昨年の放送実績は 140 社) なお、今年は4K で制作し、ケーブルテレビ共通4K 専門チャンネル「ケーブル4K」でも 3 月に放送致します。

震災から 10 年が経過し、事実や記憶の風化が懸念される中、被災地のケーブルテレビ各局は、日々の記録と情報発信に努め、地域と共に歩んでいます。このたびの震災特番の制作、全国配信にぜひご期待ください。

【番組名】 「～震災から10年 被災ケーブルテレビ局が伝える～ 今、奏でるメッセージ」

【番組尺】 本編 58 分

【制作局】 三陸ブロードネット、気仙沼ケーブルネットワーク、宮城ケーブルテレビ、仙台 CATV、大崎ケーブルテレビ、J:COM 仙台 (6 局共同制作)

【放送期間】 3 月 1 日～5 月 31 日 (※放送日時は、お近くのケーブルテレビ局にご確認ください)



◀ 震災遺構
旧気仙沼向洋高校



震災遺構 ▶
仙台市荒浜地区住宅基礎



▲番組ナビゲーター/気仙沼市出身・在住の
シンガーソングライター 熊谷育美さん



▲番組ナビゲーター/仙台市出身・在住の
シンガーソングライター 伊東洋平さん

～本件に関するお問合せは下記までお願いいたします～
日本ケーブルテレビ連盟 東北支部 事務局長:千葉 繁雄
岩手ケーブルテレビジョン(株) 内
E-mail: soumu@ictnet.co.jp TEL 019-654-7711 FAX 019-654-7733